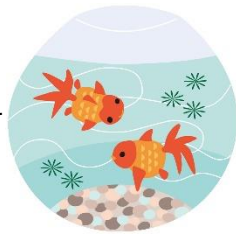
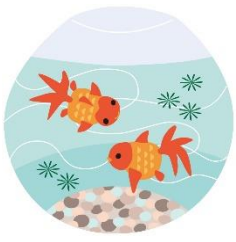


7月学習会のご案内

和歌山学習センターの客員教員が、毎回それぞれのテーマに沿って講義をします。無料で各先生の専門分野に関する面白い講義が受けられる機会です。参加希望の方は、学習会当日、直接和歌山学習センターまでお越しください。ぜひ、お気軽にご参加ください！

※事前申込みは、特に記載がない限り不要です。 ※単位認定はありません。

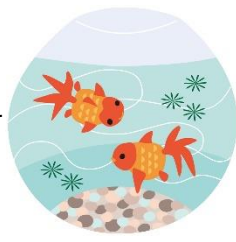
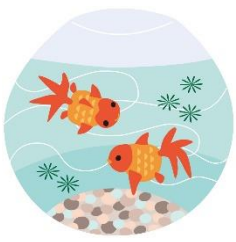


講師	日時	講義内容
<p>満田 成紀</p> <p>和歌山大学 戦略情報室・教授</p> <p>専門:ソフトウェア工学</p>	<p>7月 8日(火)</p> <p>10時00分～ 12時00分</p>	<p>『パソコン・スマホDojo』</p> <p>パソコンやスマートフォンを使って、「もっとこんな使い方がしてみたい」と思うことはありませんか？ そんなあなたに、ちょっとしたアドバイスや一緒にチャレンジする機会を提供するのが「Dojo(道場)」です。 「写真の編集がしたい」「ビデオ通話ってどうやるの？」など、みなさん自身のやってみたいことや悩みについて、教員がメンター(お助け人)となって取り組みます。すぐにはできないかもしれませんが、ゆっくり少しずつ学んでいきましょう。</p> <p>※自分のノートPCやスマートフォンを持ってきてください。</p> <p>【お知らせ】 ★の日にはパソコン・スマートフォンの活用に関する1時間程度の講義を行います。</p> <p>【以降の実施日程】 8/5(火)★、8/19(火)、9/2(火)★、9/16(火)</p>
<p>則定 百合子</p> <p>和歌山大学 教育学部・教授</p> <p>専門:臨床心理学 青年心理学</p>	<p>7月 8日(火)</p> <p>13時00分～ 14時30分</p>	<p>『コミュニケーションの心理学』</p> <p>人と人のコミュニケーションは、私たちの生活において非常に重要な意味をもっています。今回は、人間の思考と行動のタイプから、コミュニケーションの在り方について考えてみたいと思います。</p>

7月学習会のご案内

和歌山学習センターの客員教員が、毎回それぞれのテーマに沿って講義をします。無料で各先生の専門分野に関する面白い講義が受けられる機会です。参加希望の方は、学習会当日、直接和歌山学習センターまでお越しください。ぜひ、お気軽にご参加ください！

※事前申込みは、特に記載がない限り不要です。 ※単位認定はありません。



講師	日時	講義内容
<p>竹林 浩志</p> <p>和歌山大学 観光学部・教授</p> <p>専門：経営学 組織論</p>	<p>7月 2日(水)</p> <p>10時00分～ 12時00分</p>	<p>『組織における人間を考える』</p> <p>我々は数多くの組織と様々な形で関わりながら生きています。その組織というものと関わることで多くの喜びを手に入れるだけでなく、多くのコンフリクトをかかえたりもします。</p> <p>では、その「組織」とはそもそもどのようなものなのでしょうか？</p> <p>その中で活動することとはどのようなことなのでしょうか？</p> <p>経営学・組織論・意思決定論などをベースに組織内における人間そのもの、および人間間の諸問題について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。</p> <p>【以降の実施日程】 8/6(水)、9/3(水)</p>
<p>木村 憲喜</p> <p>和歌山大学大学院 教育学研究科・教授</p> <p>専門：化学 理科教育</p>	<p>7月30日(水)</p> <p>14時00分～ 16時00分</p>	<p>『酒の化学』</p> <p>日本酒は作られた地域や場所によって味が異なります。例えば灘の酒は辛口、伏見の酒は甘口とよく言われます。この違いは日本酒を作る水と関係しています。このメカニズムについて考えてみます。</p>

7月学習会のご案内

和歌山学習センターの客員教員が、毎回それぞれのテーマに沿って講義をします。無料で各先生の専門分野に関する面白い講義が受けられる機会です。参加希望の方は、学習会当日、直接和歌山学習センターまでお越しください。ぜひ、お気軽にご参加ください！

※事前申込みは、特に記載がない限り不要です。 ※単位認定はありません。

講師

日時

講義内容

森下 順子

和歌山信愛大学
教育学部・教授

専門：発達心理学
保育・幼児教育
子育て支援

7月10日(木)

13時30分～
15時00分

『地域と子育て支援』

我が国は、1989年の合計特殊出生率『1.57ショック』を機に、子育て支援の充実と社会で子どもを育てる環境づくりを目指して36年目になります。2023年には子ども家庭庁が創設され政策強化にも取り組んでいます。以前と比較すると、子育て支援施策は、ずいぶんと充実しました。しかし、なぜ子育てが困難になっている家庭が増え、また結婚・子育てに夢を持ってない若者が増えているのでしょうか？地域や子育ての現状と課題について、一緒に学び、豊かな子どもの育ちのために「私たちができること」について考えてみませんか？